

藤村ロマンただよ信濃の名城

# 小諸城址 懐古園



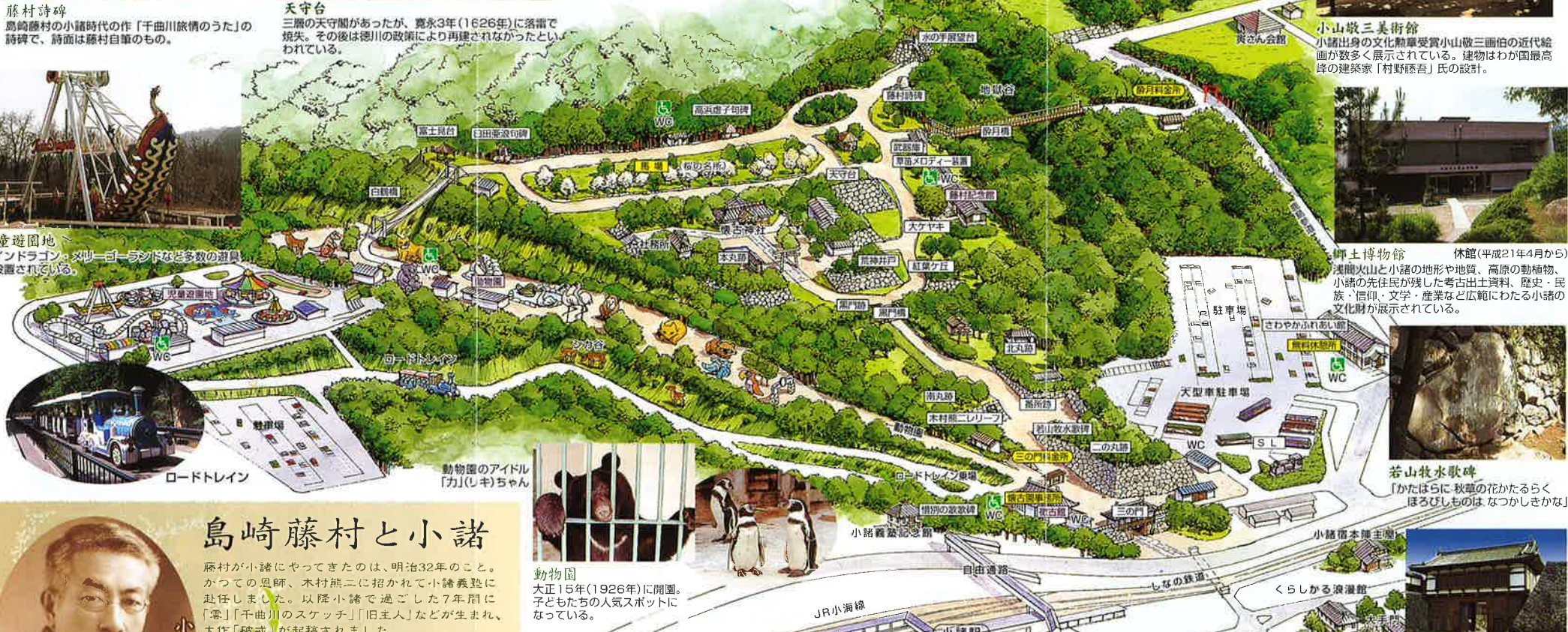
**藤村詩碑**  
島崎藤村の小諸時代の作「千曲川旅情のうた」の詩碑で、詩面は藤村自筆のもの。



**天守台**  
三層の天守閣があったが、寛永3年(1626年)に落雷で焼失。その後は徳川の政策により再建されなかったといわれている。



**児童遊園地**  
ツインドラゴン・メロウゴーランドなど多数の遊具が設置されている。



**小山敬三美術館**  
小諸出身の文化勲章受賞小山敬三画伯の近代絵画が数多く展示されている。建物はわが国最高峰の建築家「村野藤吾」氏の設計。



**御土博物館** 休館(平成21年4月から)  
浅間火山と小諸の地形や地質、高原の動植物、小諸の先住民が残した考古出土資料、歴史・民俗・信仰・文学・産業など広範にわたる小諸の文化財が展示されている。



**若山牧水歌碑**  
「かたはらに 萩の花かたるらく ぼるびしものは なつかしきかな」



**築山門**  
慶長17年の建築で、東日本の代表的な城門と言われている。



**ロードトレイン**



**動物園**  
大正15年(1926年)に開園。子どもたちの人気スポットになっている。



## 島崎藤村と小諸

藤村が小諸にやってきたのは、明治32年のこと。かつての恩師、木村熊二に招かれて小諸義塾に赴任しました。以降小諸で過ごした7年間に「雲」「千曲川」のスケッチ」「旧主人」などが生まれ、大作「破戒」が起稿されました。



小諸なる古城の旧と新  
雲白く流子かまじむ



**三の門**  
密棟造りの二層の城門で、元和元年(1615年)に創建。寛保2年(1742年)の大洪水で流失し、明和二年(1765年)に再建。両側に矢狭間・銃砲狭間が付けられた戦闘式な建物で正面にある「懐古園」の大額は徳川家運の筆。国指定重要文化財。



**懐古館**  
小諸城ゆかりの武器や古文書が陳列されている。



**藤村記念館**  
藤村の小諸時代を中心とした作品・資料・道品が展示されている。建物はわが国最高峰の建築家「谷口吉郎」氏の設計。